

平成 18 年 3 月 13 日

報 道 各 位

株式会社デオデオ
代表取締役社長 友則和寿

『広島フォレスト植林活動 in たけはら』の実施について

地元高校生 110 名も参加し、2006 年 3 月 19 日竹原市において実施

弊社は、「企業市民デオデオ」として地域社会に貢献すべく、1998 年に策定したアクションプログラム「エコ・チャレンジ 21」を中心に、様々な環境保全活動に積極的に取り組んでまいりました。その取り組みのひとつとして『広島フォレスト植林活動 in たけはら』を昨年よりスタートさせ、広島県竹原市の森林火災跡地にて市民ボランティアとともに植樹活動を行っております。

昨年に続き 2 回目となる今回の植林活動は、市内を流れる加茂川の清掃に全校あげて参加するなど、地元の環境保護活動に積極的に貢献されている地元竹原高校の生徒の皆様 110 名のご協力をいただくこととなりました。植林した山々が豊かな緑を取り戻すには長い時間がかかりますが、そのような活動を未来を担う若い方々とともに行えることは、非常に有意義なことであると考えております。

その他、昼食時には太鼓の演奏も行われ、植林活動後の交流を通して環境保護活動の市民交流が進むことを期待しています。

2007 年 10 月 22 日には、広島県三原市の広島県立中央森林公園において第 30 回全国育樹祭が行われます。この植林活動が、広島県民の大きな取り組みになって参りますように、今後とも多くの皆様のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

記

『広島フォレスト植林活動 in たけはら』実施概要

- 1) 事業趣旨： 広島県竹原市において、1994 年の山林火災により焼失した山林復旧事業（県実施事業）の一環として、地元企業、行政、NPO 等が参画、広く一般市民の賛同を得て、植樹（育樹）活動を実施する。
市民参加型植樹活動を行うことで、市民に対し地元の自然に親しむ機会を提供し、もって地球環境保全に対する市民、行政、地元企業、NPO のパートナーシップを醸成する場を創ることを趣旨とする。

2)開催日： 2006年3月19日(日)

3)場所： 広島県竹原市高崎町(山火事で焼失した山林の復旧植樹)約1ha

4)参加団体： 植林活動団体 NPO法人「地球と未来の環境基金」

主催 広島フォレスト植林活動実行委員会

協賛 株式会社デオデオ、ザ・パック株式会社、郵便局、
広島城南ロータリークラブ

後援 広島県、竹原市、芸南森林組合、竹原青年会議所、中国新聞社、
愛する熱帯多雨林のために再生紙で名刺を作る会

5)3月19日植樹活動詳細：

集合場所 竹原市総合公園バンブー・ジョイ・ハイランド(竹原バンブー公園)

集合時間 午前9時00分

交通手段 広島県庁および広島駅より貸し切りバスを運行いたします。

スケジュール

9:00 竹原バンブー公園集合、受付

9:30 開会式 開会宣言と挨拶

(株)デオデオ 代表取締役社長 友則和寿(トモノリカズトシ)

協力団体挨拶

竹原高校 校長 片山裕治(カタヤマユウジ)様

または、生徒代表1名

芸南森林組合 理事長 天神山博(テンジンヤマヒロシ)様

植樹班長紹介

作業注意

9:50頃~12:00頃 山林にて植樹活動

12:30 昼食 豚汁とおにぎりを配布いたします。

13:00 太鼓演奏開始

13:30 閉会式 講評 広島大学教授 中越信和様

閉会の挨拶 竹原郵便局局長様

広島県森林保全室室長 川野惣司様

閉会宣言 NPO法人「地球と未来の環境基金」

理事長 高橋広明(タカハシヒロアキ)様

13:45 記念撮影

14:00 記念撮影終了後、参加者へお土産を配布。解散。

貸し切りバスを広島県庁および広島駅まで運行いたします。

尚、開会式および閉会式の式次第は、当日の進行によって変更となる場合があります。

6) 各自持参品： 軍手、弁当、飲み物、長靴（または運動靴）、防寒着、雨具、お椀、箸
『昼食時に、菓子パン・おにぎり・豚汁をご用意しています』

7) 参加人数： 約 350 人

8) 植樹内容： クヌギ、ヤマモモ、オオシマサクラの 3 種類合計 1500 本

9) 雨天の場合： 少雨決行。大雨の場合は 3 月 26 日に順延になります。
決定は当日午前 7 時です。

以上

<p>本件についてのお問い合わせ 株式会社デオデオ 社長室広報担当 刀禰(トネ)美佐代 TEL : 0829-34-2192 FAX : 0829-34-2142</p>
